

一徳いつとく通信

No102

井上一徳舞鶴事務所 電話 0773-62-1010 FAX 0773-62-1015

衆議院議員 井上一徳 活動報告

- 東舞鶴高校・横浜国立大学卒業
元防衛省大臣官房審議官
- ふるさと舞鶴に帰郷し、京都府第5区
(綾部市・伊根町・京丹後市・
福知山市・舞鶴市・宮津市・
与謝野町)から立候補、
近畿比例で当選
- 舞鶴市在住 58歳



今こそ持続化給付金の再支給や雇用調整助成金の延長を！

- 5月27日の総務委員会で新型コロナウイルスの水際対策の見直しや経済対策について議論しました。
- 新型コロナの収束が未だ見通せない中、感染力の強いインド型の変異ウイルスが日本国内で広がってきており、これまでの水際対策は抜本的に見直す必要があります。



- また、28日には緊急事態宣言が延長されることになっており、経済状況が一層深刻化するおそれがあります。今こそ持続化給付金の再支給や雇用調整助成金の延長を決断すべきことを主張しました。

議論の様子は左のQRコードでご覧ください。

コロナ禍での投票権確保を



- 20日の「倫理選挙特別委員会」において、新型コロナに感染し自宅や宿泊施設で療養している方々の投票権の確保について議論を行いました。

新型コロナに感染した患者は、感染症法に基づき、都道府県知事からの外出自粛要請に応じる努力義務があり、その間に選挙があれば主権者として最も大事な投票機会を失いかねません。新型コロナ感染で自宅・宿泊施設療養を余儀なくされている方々は、全国で約4万5000人に上ります。これらの方々の投票権を確保するための法案を、超党派で協力して早急に成立させることが大切だと考えています。

議論の様子は、右のQRコードでご覧ください。



尖閣諸島への上陸申請が一步前進

●5月18日の
総務委員会では

尖閣諸島や新型コロナ経済対策、警察官・消防官の定年延長等に関連する質疑を行いました。

- 沖縄県石垣市は昨年10月に尖閣諸島の字名を「登野城(とのしろ)尖閣」に変更し、現在ふるさと納税で集まった净財を元に新たな行政標柱を製作中です。石垣市は新しい標柱が完成次第、尖閣諸島にある現在の標柱と置き換える予定ですが、政府の上陸申請窓口が未だに決まっていない問題がありました。この点についてこれまで何度も何度か質疑を行ったのですが、本日の総務委員会で「総務省自治行政局市町村課」に決まったことが明らかになりました。一步前進です。尖閣諸島の施政権を明確に示すためにも上陸申請があれば許可すべきです。

